

【No.R5-10-6】 みどりの食料システム戦略緊急対策交付金のうちグリーンな栽培体系への転換サポート

産地戦略

実施期間 令和6～10年度

実施主体 群馬県（農政部技術支援課、西部農業事務所普及指導課富岡地区農業指導センター）
都道府県 群馬県
対象地域 富岡市、下仁田町、甘楽町
対象品目 下仁田ネギ



新たに取り入れる環境にやさしい栽培技術の分類

● 化学農薬の使用量の低減	温室効果ガスの削減（水田からのメタンの排出削減）	温室効果ガスの削減（プラスチック被覆肥料対策）
化学肥料の使用量の低減	温室効果ガスの削減（バイオ炭の農地施用）	温室効果ガスの削減（省資源化）
有機農業の取組面積拡大	温室効果ガスの削減（石油由来資材からの転換）	温室効果ガスの削減（その他）

目指す姿

甘楽富岡地域では、管内を代表する地域特産野菜である下仁田ネギの生産を行っているが、温暖化の影響でアザミウマ類やハモグリバエ類、シロイチモジヨトウなどが多発し被害が拡大しており、これらの防除対策が課題となっている。また、生産者が高齢化しているため、作業時間の効率化も求められている。

令和5年度に実施したグリーンな栽培体系の転換サポート実証ほから、土着天敵温存植物の導入によりアザミウマ類の発生軽減効果、フェロモントラップ調査からシロイチモジヨトウの発生時期が確認され、さらに定植機実演会により定植機導入による労力削減効果も確認された。そこで、これらを組み合わせた栽培マニュアルを作成し、新たな栽培体系の普及を図る。

現在の栽培体系・グリーンな栽培体系

※栽培マニュアルに記載のとおり

グリーンな栽培体系等の取組面積の目標

	現状R5		目標R10	備考
(参考) 対象品目の作付面積 (ha)	70	▶	70	
グリーンな栽培体系の取組面積 (ha)	0.6	▶	5	
環境にやさしい栽培技術の取組面積 (ha)	0.6	▶	5	
省力化に資する栽培の取組面積 (ha)	0.6	▶	5	

環境にやさしい栽培技術・省力化に資する技術の概要

〈技術の内容・効果〉

分類	産地の慣行		新たに取り入れる技術	期待される効果
環境 省力	畝間無処理	▶	畝間緑肥間作	化学農薬の使用回数の削減 薬剤抵抗性の発生リスク軽減
環境 省力	緑肥無処理	▶	緑肥栽培	化学農薬の使用回数の削減 薬剤抵抗性の発生リスク軽減
環境 省力	通常栽培管理	▶	発生病害を活用した栽培管理	化学農薬の使用回数の削減 薬剤抵抗性の発生リスク軽減
省力	手植え	▶	機械植え	定植作業の省力

〈技術の効果の指標・目指すべき水準〉

分類	指標	現状	目指すべき水準	備考
環境 省力	化学農薬散布（回）	8	▶ 5	・生産者や関係機関からの聞き取りにより調査
省力	移植作業（工程）	3	▶ 1	・生産者や関係機関からの聞き取りにより調査

* 環境にやさしい栽培技術のうち化学農薬・化学肥料の使用量の低減および省力化に資する技術については、原則、検証結果を踏まえて効果の指標・達成すべき水準を設定する（有機農業の取組面積拡大、温室効果ガスの削減に資する技術については、当該欄の記載は任意とする）

* 化学農薬の使用量の低減については、どの剤の使用量を削減するのか、どの剤からどの剤へ切り替えるのかが分かるように記載する

グリーンな栽培体系の普及・定着に向けた取組方針

緑肥導入、発生效長を活用した栽培管理の普及や定植機導入の拡大を支援することによって、栽培管理の改善や作業の省力化を図る。

関係者の役割

関係者名	群馬県（農政部技術支援課、西部農業事務所普及指導課富岡地区農業指導センター）	JA甘楽富岡	富岡市役所、下仁田町役場、甘楽町役場	
役割	生産技術に係る調査・研究 技術情報による農家指導 技術資料の作成 関係者との会議の開催	技術情報による農家指導 栽培講習会等の開催	広報誌やHP等による技術の広報	

事業を活用して導入した農業機械等の活用面積の目標

※該当なし

生産物の販売方法、消費者理解の醸成の取組等

※該当なし

その他